

愛媛県 武道館 だより

第16号

平成21年11月
愛媛県武道館発行
〒790-0948
松山市市坪西町551
(☎)089-965-3111

<http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

第13回エンジョイなぎなた全国大会に 参加して

愛媛県なぎなた連盟 常任理事 神山 由香里

平成21年8月29日～30日、和歌山ビックホールにて標記大会が開催されました。

20都府県の男女約140人（40～87歳）が、鍛えた技を披露しました。

現役を放れ、結婚、出産、育児の最中、家族の協力を得て、十数年ぶりに全国大会に出場し、楽しみながら試合に臨むことができました。

日常生活にはない、緊張感で現役のころのような新鮮な気持ちに戻ることができたように思います。楽しみながらの三段の部で優勝できた事は、先生方をはじめ、先輩、同輩、後輩、家族のおかげだと、より一層感謝の気持ちが深まりました。

数年後、中学校における武道必修化など教育の場でもなぎなたが重要視されていますが、今大会最高年齢87歳の方の出場を目の当たりにして、改めて、生涯スポーツとしてのなぎなた競技の普及と発展に努めなければならないと実感しました。私たちは、なぎなたを通じ、喜びや楽しみを分かち合い、協力し合うことで、日々、有意義に過ごしています。

二年後に愛媛にて開催される本大会に際し全国各地の愛好者が集い、友好、交流の場、そして思い出の場となるように、力を尽くして参ります。引き続き、ご指導よろしくお願ひ致します。



弓道とわたし

愛媛県弓道連盟

村上 紀子練士六段

私が弓道を始めたのは、高校へ入学してどこかのクラブに入ろうと思っていた時、弓道場で弓を引いている袴姿を見て「ああ私もやってみたいな」と思った事がきっかけです。

あれから30数年、途中何度か休んだ時期はありましたが今も現役で頑張っています。

弓道の特徴として老若男女を問わず、また体格においてあまり関係が無いため何歳になっても現役選手として活躍することができます。また、他のスポーツと違って相手を打ち負かすのではなく、常に自分自身との戦いです。

高校1年生の秋、初めて出場した大会で、いきなり個人戦で準優勝した時にはうれしい思いをしました。それからは、ただひたすらに当てるところばかりを練習していましたように思います。

子育てでしばらく休んだ後に再開した弓で、学生の弓から一般の弓へ脱皮する機会にめぐり合ったのは今の私にとって幸いなことでした。当時の先生方に「弓を引くのはこうあるべきだ」と徹底的に基本を教えていただいたことが今に至る私の財産の一つです。

また、当時いつも一緒に練習していた仲間がいたから楽しく続けられたと思います。

再度10年の休止期間を経て再開した時は、ただきれいに弓を引きたいという思いで日々練習をしていました。その頃から何となく弓に対する考え方があんまり変わってしまったのだと思います。

弓道は弓を引いてただ的に当てれば良いというものではありません。当たっても品のない射もあれば当たらなくて品のある射もあります。当たらなくても品格のある射を目指す自分が私の中で大きくなっていた時期でした。

弓道は「礼に始まり礼に終わる」といわれるよう射技だけでなく、射に向かう姿勢、動作（体配）、射品、射格までをも目的とした修練を積み重ねなければ目標に到達できません。弓道は射技も大切ですが、精神面も合せて鍛えることが大切だと思います。



弓道が教えてくれる礼儀、平常心、集中力や自分自身を見つめる心などを高めていくとともに「人に感動させるような射」に少しでも近づけられるよう日々努力していきたいと思います。

そして、現在も良き指導者に恵まれ、同じ目的を持つ仲間と共に練習できる環境に感謝しています。

愛媛国体に向けての歩み

愛媛県剣道連盟

事業部長 菅 幹博

愛媛県武道館にはいつも大変お世話になっておりますことを心よりお礼申し上げます。

さて、愛媛県剣道連盟では、来たるべく愛媛国体に向けて次のような強化を行うこととなりました。

一つは強化委員会の設置及び定期的な研修と選手選考です。現在、富本委員長を中心として愛媛県東・中・南予の各地区に強化委員と強化委員補佐の役員を設け、各地区における強化会を実施しております。また、小学校部・中学校部・高等学校部を設け、各専門委員長における強化会も実施しております。本年度は小学校部では、「全国都道府県対抗剣道優勝大会」（9月大阪府において開催）にむけ、強化指定選手による数度の予選会を行うとともに、決定した選手の県外遠征も行いました。その成果は大会にも表れ、上記の大会で愛媛県チームは3位に入賞することができました。中学部・高等学校部では他県を招いた強化錬成会を計画、実施しております。特に中学部では、年末に県下全域の中学生による強化錬成会を実施し、本県の技能の底上げに努めています。



もう一つは、各地区剣道会に協力をもとめ、先に述べた強化委員が中心となっての「国体ジュニア強化錬成会」の開催です。これは、東・中・南予に所属する剣道会がともに手を取り、選手の技能向上のために基本錬成や試合を計画し実施するものであり、技能の向上とともに剣道人口の増加の一助ともなっております。

愛媛県剣道連盟では、本年度より国体強化基金を設立

し、会員の皆さんから強化基金をいただくこととなりました。その基金を有効に活用しながら今後も愛媛県剣道界の技能向上と、しいては国体入賞をめざし尽力して参りたいと思います。各界におきましてもご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

事業のご報告

○武道体験フェスタを開催



恒例となりました「武道体験フェスタ」を、愛媛県スポーツ振興事業団と県内9つの武道団体（柔道協会、相撲連盟、剣道連盟、弓道連盟、銃剣道連盟、なぎなた連盟、空手道連盟、少林寺拳法連盟、合気道連盟）の主催により、8月8日（土）に開催しました。

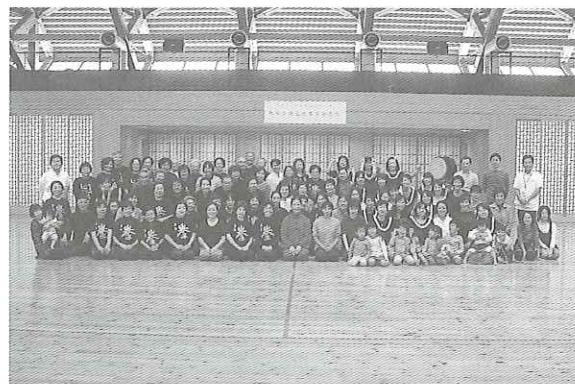
今回で6回目を数えるこのフェスタは、多くの方に武道にふれる機会をつくり、武道に対する理解と関心を深めるとともに、武道競技者の底辺拡大を目的として、開館以来毎年開催しております。

主道場を5つのブロックに分け、午前の部は相撲・剣道・少林寺拳法・弓道・合気道の5種目、午後の部は空手道・なぎなた・銃剣道・柔道の4種目の体験が行われました。今回は一人でも多くの人に多くの種目を体験してもらおうと、体験すればスタンプをもらうスタンプリ方式を採用したことから、皆さんに例年より多くの武道を体験していただきました。

また、普段、柔道等を未経験の方には触れる機会がない、床下転換装置（柔道畠）の上で、ミニバランスボールを使った「トレーニング入門」や武道にちなんだ○×式の「武道体験クイズ」を実施し、大型映像装置に映し出される問題や解答に一喜一憂し、武道に関する知識を学んでいただきました。



○スポ・レク教室成果等発表会



スポ・レク教室受講生間の相互交流を深め、今後のスポ・レク活動に寄与することを目的に「成果等発表会」を10月24日（土）に開催しました。

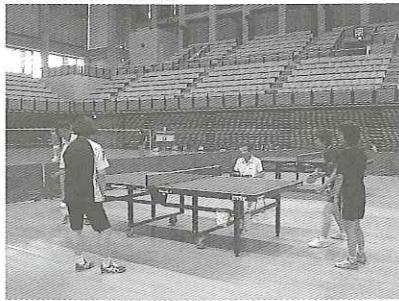
この発表会は今回初めて企画したものです、90名の受講生及び卒業生が参加され、皆さん思い思いの衣装をまとい日頃の成果を披露されました。

ストレッチ・体操教室有志の指先まで心のこもった「ラジオ体操第一」（観客も全員参加）にはじまり、エアロ・ボクササイズ教室有志のリズミカルで力強い「エクササイズ」、太極拳教室有志のしなやかで悠長な「形」の披露、そしてハワイアンフラ教室有志の華やかな「舞」が発表されました。



観客席には数多くのご家族づれの姿が見られ、お子様から「ママがんばれ！」等の可愛い声援も飛び交い、和氣あいあいとした和やかな雰囲気のなか行われました。また、参加者からは「他の教室の方と交流できてとても良かった。」（60代女性）、「いろんな教室があることを知りました。参加型で楽しかった。」（30代女性）、「発表会に向けて教室内での会話がとても弾んで良かった。」（40代女性）など多くの声が聞かれ、有意義な発表会を開催することができました。

○バドミントン・卓球大会



スポ・レク教室の卒業生及び受講生を主対象に、相互の親睦と体力向上を目的として、9月18日（金）にバドミントン・卓球大会を開催しました。

参加者の年齢は20代から60代までと幅広く、試合は真剣そのもので、年齢を感じさせない球際の粘り強さ、ハッスルプレーや珍プレーに会場は大盛り上がりを見せました。

大会終了後にも、仲間を見つけ練習で汗を流しあうなど交流の輪が広がりました。

今後の事業のお知らせ

○平成22年鏡開き式



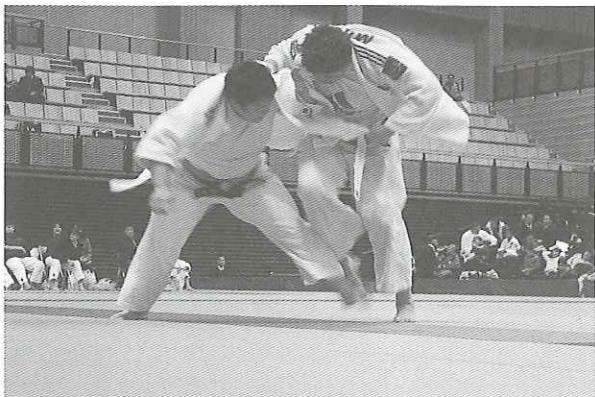
新春恒例の「鏡開き式」を愛媛県スポーツ振興事業団と県内9つの武道団体（柔道協会、相撲連盟、剣道連盟、弓道連盟、銃剣道連盟、なぎなた連盟、空手道連盟、少林寺拳法連盟、合気道連盟）の主催により、平成22年1月10日（日）に愛媛県武道館で開催いたします。

第2部の「演武」では、各団体の高段者が、武道の真髄である「形」を披露し、日頃の鍛錬の成果を発表します。

第1部	9:00~9:30	式 典
	9:25頃	鏡開き
第2部	9:30~11:00	演 武
第3部	11:30~12:30	けいこはじめ

また、第2部と第3部の間にはお楽しみイベントも用意しておりますので、皆様奮ってご来館ください。

○「媛の国」柔道フェスティバル2009



主催 愛媛県・愛媛県教育委員会・（財）自治総合センター

主催 （財）全日本柔道連盟・「国際女子柔道大会」

主管 「媛の国」柔道フェスティバル2009実行委員会

（財）愛媛県柔道協会

12月15日（火）、16日（水）に「媛の国」柔道フェスティバル2009を愛媛県武道館で開催いたします。

国際女子柔道大会の参加チームは、全日本選抜、愛媛選抜、海外招待国4カ国（イギリス、ドイツ、ポーランド、韓国）で争われます。

世界トップレベルの柔道を身近に観戦できる絶好の機会です。入場料は無料ですのでご家族ご近所お誘い合わせのうえぜひご観覧ください。

12月15日(火)

17:00~19:00

ふれあい柔道教室

(トップコーチによる実技指導)

12月16日(水)

16:00~16:30

ふれあいタイム

(参加者とトップコーチ・招待選手との交流)

16:30~17:30

ワンポイントレッスン

(トップコーチによるアドバイス)

17:30~20:00

国際女子柔道大会

(6チームによる団体戦)